

八幡堀と町衆の433年の道のり

八幡堀と町衆の433年の道のり

八幡堀と町衆の433年の道のり

HACHIMAN
Kawara-ban
HONOBONO-Tsushin

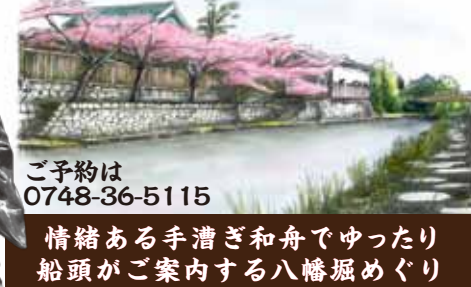
通信

八幡堀界隈

瓦 かわら 版

2019 Vol.45

知って得して、見て得して、町の歴史
手漕ぎ和舟



ご予約は
0748-36-5115

情緒ある手漕ぎ和舟でゆったり
船頭がご案内する八幡堀めぐり

灰屋 梅村甚平衛(うめむら じんべい) 永原町
梅村家は野洲郡小南の出身で、慶長、元和の頃八幡へ移住したものといわれ
二代目は寛文二年(1662)に逝去しています。居宅は永原町中で灰屋と称し、伊吹山麓
に石灰山を所有し、これを掘採して販売したため灰屋と称しました。明治維新の際にこの石
灰山は官に没収されましたが、明治十七、八年頃までは石灰を取扱っていました。八幡では
専ら金融を業とし所謂大名貸しを主としていたため、維新の際の廃藩置県によって大名、旗
本が没落し凡ての資金の回収が不能となったため莫大な損失を負いました。全盛期には三十
数藩の大名に金融し町内切つての金融王でした。莫大な貸倒金によって甚大な損失を負いま
したが尚、その資産は群を抜き町内一の富豪でした。寛政年間、岡田文園による記録によれ
ば当時八幡に於ける百万両以上の資産家は灰屋甚兵衛家ただ一軒と記されています。
彼は推されて町の総年寄(町長職)を一再ならず勤め、朱印騒動には町を代表して江戸表
に下り奉行所に嘆願して既得権を守護しました。八幡町の住民は、豊臣秀次が八幡山城を築
き、その城下町として八幡町を開いて以来、『朱印状』により諸役が免除されていました。
文政五年(1822) 突如幕府から命じられた役人が、八幡町衆に対して御朱印吟味のため
朱印状差し出しを命じて来ました。町衆と役人の間でいざこざが続く役人からは再三再四朱
印状提出を要請してきました。ついに町衆代表者が江戸に行き、八方手を尽くし諸役免除存
続を求め、結果文政五年11月末日町衆の希望が通り、朱印状提出については沙汰済みとなり
ました。この騒動を御朱印騒動と呼び、元、町の総年寄であった七代目伴兵衛や梅村甚平
衛が町衆と役人の間を取り持ち、幕府役人に交渉し勝利に一役買いました。なお、当時近江
商人は大名貸や公儀御用を通じて、諸大名・幕閣とは強い関係を有していました。また、こ
の頃幕府内部は將軍徳川家斉時代で側近水野忠成治世下であり、幕府財政の破綻・幕政の腐
敗・綱紀の乱れなどが横行していた時代でありました。

甚平衛は京都榎木町に質屋を営み、兼ねて公卿方に金融し更に大坂道修町に薬種店を設け
て盛大に和漢薬の取引を行い、又、江戸数寄屋町に店を開き徳川末期までは金貸しを業と
しました。銀座、品川等にも相当な地所がありましたが明治六年頃に店を廃し、これらの不
動産もすべて処分しました。九代目甚平衛は石畑(せきえん)と号して風雅の道に遊び、書画
骨董を蒐め文人画を学び漢詩を作り、元玉屋町に別荘を構えて蓮池を掘り、中国風の座敷に
異国の装飾を施して宛ら洞庭湖上に遊ぶ風情を再現しました。従つてその赴くところ花柳界
にも一方の王座を占め、単に八幡の邸のみならず京洛の方面にも灰屋の名を轟かせました。
その結果一流の芸妓を落籍して仲屋町元に住まわせました。妾と石畑の妻(市内牧町東忠兵
衛の娘)との間も極めて親密に交わっていました。十代目甚平衛が入家後、家政の改革を行
い養父母は本家を出て同町東側の矮屋(わいお)に移住しました。明治二十年、石畑は単身
出京して烏丸四條下るに隠宅(いんたく)を構え、明治二十七年に逝去しました。

梅村家は明治 大正を通じて八幡町の分限者(ぶんげんしゃ・金持ち)としての格式を保ち、八
幡銀行の創立と共に専務取締役に任じ、のち頭取に就任したほか各種の事業に参画し、その
後一家はあげて東都に移住し豪壮な邸宅は借家として現存しましたが、昭和五十五年末に某
宗教団体の手に移り信楽町に移築されました。

灰屋 梅村甚平衛(うめむら じんべい)の邸宅は何町にあったでしょう。

抽選で五名様に「八幡堀絵はがき」と「オリジナルの袋」を差し上げます。

※当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。

ご希望の方は答え郵便番号住所氏名電話番号を(記の上)官製はがきは FAX で応募ください。

応募〆切 2019年 3月10日 必着 FAX 0748-32-3514

当選者発表

答え…池田町
西生来町 M・Yさん
浄土寺町 Y・Iさん
西本郷町 N・Mさん
土田町 T・Mさん
中村町 S・Kさん

※参考文献 近江八幡人物伝 近江八幡町史会刊 /ワイキベディア

手習い教室 受講生募集

十人十色

楽しく面白い体験教室を見つけましょう!

各教室 10名迄 2019年4月開講

ところ：市立資料館コワーキングスペース
ところ：八幡堀新町浜(和舟手漕ぎ教室)

- ◆甲冑作り教室 講師：重野 真功 (5回コース¥10,000)
金曜日(月2回)：午後12時30分～4時まで
(4/12・4/19)以降は後日(後援：NPO法人秀次倶楽部)
・甲冑1体材料費¥25,000(個人用で制作の場合)
(白ボール紙で軽く着用でき、リアルでカッコイイ甲冑!製作期間約一年)
- ◆金継ぎ教室 講師：藤井 誠治 (3回コース¥10,000)
水曜日：午後1時～4時まで4名以上で開催
(4/24・5/8・5/22)
・道具代¥8,000別途必要(※金・銀等の蒔絵粉も含まれます)
- ◆竹行灯作り教室 講師：曾根田 孝三郎 (5回コース¥7,000)
火曜日：午後1時～4時まで4名以上で開催
(4/23・5/14・5/28・6/11・6/25)
・道具代¥8,000別途必要(ミコルタードリル、専用カッター、サンドペーパー等)
- ◆麗人画教室 講師：柳澤 一芸 (3回コース¥7,500)
火曜日：午後1時～4時まで(葦紙に描く)
(4/16・5/7・5/21)4名以上で開催
・画用紙帳B4(練習用紙)・細筆(面相筆)・タオル1枚は個人で用意
- ◆和舟手漕ぎ教室 講師：堀めぐり船頭 (3回¥3,000)
・隔週：月・水曜日 午前9時～10時まで
4名以上で開催 八幡堀・新町浜集合
- ◆美しく楽しく変身体験教室：whiteUSAGI
火曜日：午前10時～12時・撮影日別週(2回¥5,000)
・ドレスコーディネイト、ヘアメイクアドバイス等
※駐車場は市営駐車場(¥500)をご利用ください。
休憩・食事はカフェ&ショップ新町/申し込み用紙設置(資料館内)

シニア世代の方には楽しい企画

簡単に変身できます!
貴女にあったドレスコーディネートを
させていただきます。パーティドレスや
カクテルドレスを着て洋館で写真撮影
(インスタ映えでポーズ!)
ウエディングドレスも
ご用意できます

美しく変身体験教室
月2回コースで開催します
1回目合同講習
2回目変身撮影日
大人用ドレスです。
年齢制限は有りません。

<ヴォーリス設計の建物>
近江八幡郷土資料館は昭和49年、近江八幡警察署の敷地・建物の譲渡を受け開設されました。建物は異国情緒ある洋風建築で昭和28年にヴォーリス設計事務所により改築され、以後、大きな変更もなく受け継がれました。敷地はかつて安南(ベトナム)貿易で活躍した西村太郎右衛門邸跡です。
市立資料館月曜日休館/観光シーズンは無休

教室：市立資料館コワーキングスペース
近江八幡市新町2丁目(市立資料館内)

近江八幡節句人形めぐり

町なみに装うひいなのはほえみ

商家に伝わる華麗で愛らしいひいなのはほえみ
暮らした中に活きた日本伝統工芸の技と美しさ
江戸から明治大正昭和にかけての我子の節句を
祝い育んだ歴史が町中で公開されています

2019
2/9~3/24
(土) (日)

市立資料館 旧西川家住宅

9:00~16:30(入館は16:00まで)
【入館料】一般 ¥500 小・中学生 ¥250
【休館日】月曜(祝日を除く)・祝祭日の翌日

近江八幡市新町2丁目22
TEL0748-32-7048



お誕生日・記念日 花束プレゼント (3月の方) 3名様

※必ずお誕生日を明記下さい

花王アタック1キロ8個入り (1ケース) 5名様

[トマトカード番号の記入をお願いします]

* 久保修 切り絵の世界 紙のジャポニズム

美術館「えき」KYOTO ジェイアール京都伊勢丹7階隣接 4月7日迄 10名様

* 企画展 フェノロサの愛した寺 法明院 三井寺北院の名刹

大津歴史博物館 4月14日迄 50名様

ご希望の方は郵便番号・住所・氏名・電話番号・希望の品一品をご記入の上、官製はがき又はFAXで下記販売所まで、ご応募下さい。抽選でお送りします。

締切 花束 2月28日迄 当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。予めご了承ください。

応募先 〒523-0867近江八幡市魚屋町元9 京都新聞近江八幡販売所 TEL 32-2743 FAX 32-3504

〒523-0867 近江八幡市魚屋町元9 京都新聞近江八幡販売所 TEL 32-2743 FAX 32-3504

café & shop SHINMACHI

近江八幡100%味わえます!

葦(ヨシ)のシフォンケーキがおすすめです!



近江八幡市立資料館内

入館料はかかりません。文化伝承館(左義長会館)元新町警察署横よりお入りください!

営業時間: 10:00~16:00 定休日: 月曜日(観光シーズンは不定休)

〒523-0871 滋賀県近江八幡市新町2丁目 資料館内 カフェ&ショップ 新町 (Chief▶090-6247-0831)

ギャラリースペース新町浜の姉妹店です TEL 0748-36-5115



情緒ある 手漕ぎ和舟で ゆったり船頭がご案内する 八幡堀めぐり

要予約 0748-36-5115 ギャラリースペース新町浜 ◆大人 1,000円(税別) ◆小人 500円(税別) ※小学生未満は無料



社会福祉法人 近江兄弟社地塩会

年金支給額により利用料がきまります

ご利用資格

- 自立した日常生活を営むことに不安を覚えられる60歳以上の方
ご夫婦の場合はどちらか一人が60歳以上で入居して頂けます
日常生活は介助を要さず(応相談)身の回りの事ができ、かつ問題行動がない方
・他人と協調して集団生活が営める方

ケアハウス (軽費老人ホーム)

信愛館

お問い合わせ

下記までお電話またはメールでご相談ください。

受付時間

午前9時~午後5時まで (土日、祝祭日も受付しています)

メール:vories@za.ztv.ne.jp クリック

信愛館

Web検索



〒523-0806 滋賀県近江八幡市北之庄町 492-2 TEL (0748) 32-2220 FAX (0748) 33-7555

